

ごみ減量効果を反映させた焼却灰量とごみ組成割合について

H25焼却量(万トン)			
可燃物	紙	15.8	35.5%
	木竹・わら	1.4	3.1%
	合成樹脂	5.9	13.3%
	繊維	2.5	5.7%
	その他	0.2	0.4%
準可燃物	厨芥	13.6	30.7%
	その他	2.6	5.8%
不燃物	金属	0.8	1.7%
	複合アルミ箔	0.4	0.8%
	ガラス	0.7	1.5%
	その他	0.6	1.4%
計		44.4	100%

施策	
可燃物	雑がみ分別の実施率向上(家), 紙ごみ資源化(事) 剪定枝等分別(家), 木質ごみ民間リサイクル施設へ誘導(事) プラスチック類分別促進(家, 事), ペットボトル分別促進(事) 古着分別拡大(家)
準可燃物	南部CCバイオガス化施設による焼却量の削減(家, 事)
金属	缶分別促進(事)
その他不燃物	びん分別促進(事)

※(家)家庭ごみ, (事)事業ごみ

H32焼却量(万トン)		
可燃物	18.2	53.2%
準可燃物	14.0	41.0%
金属	0.5	1.6%
その他不燃物	1.4	4.2%
計	34.2	100%

灰分	家庭ごみ	事業ごみ	持込ごみ
紙	6.8%	5.5%	6.2%
木竹・わら	0.4%	1.2%	1.5%
合成樹脂	2.8%	3.0%	5.9%
繊維	0.9%	1.6%	4.4%
その他	4.9%	4.6%	10.4%
厨芥	10.4%	4.6%	7.5%
その他	3.5%	3.7%	1.9%
金属	88.5%	87.9%	100.0%
ガラス	99.7%	99.6%	99.3%
その他	73.6%	97.8%	97.3%

焼却灰中の金属割合

